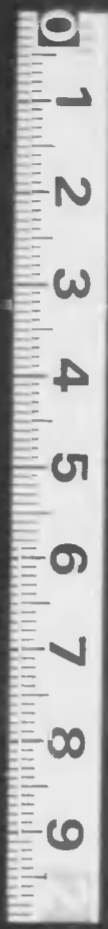




編輯局報

ノ七十・號七百二第・日一十月一



二千六百二年の紀元の佳節
肇國以來の國是

八紘一字は大東亞戰爭によつて

いよいよ洽く具現されんとす

この時に生を享くるものの榮譽

皇恩の無窮に泣く



東久邇宮殿下畏くも國土防衛の指揮に當らせらる

防衛總司令官として、情況報告を御聽取遊はされる東久邇宮殿下。夜の總司令官室の深い並に披かれた燈は水のやうに靜かに澄みきつてゐる



防衛總司令部



情報室の壁面いつはいはめ込まれた大地圖、東は○から西は○にわたる廣大な地域の要所々々に點滅する赤、黄、綠の小燈、國土を護るためにはこんなにも廣い地域の情況が要るのだ。地圖を圍んで總參謀を中心に幕僚達の秘策は夜を徹して續けられる
けたましく響くベル、ガチャリと受話器をく音、素早くメモが渡される。深夜の通信室に國土防衛の聴覚は澄みかへつてゐる





人里を遠く離れ、雪に埋れた山の中に設けられた監視所。訪れる人もなく、昼夜荒れ狂ふ吹雪、だが監視員は凡ゆる困難を克服して任務の達成に邁進してゐる



深夜チリチリとベルの音か響く。びんと張り切る神経。かろしたかくれた努力が常に空を覆つてゐることを忘れてはならない

かな朝を迎へたことである。十二月八日のあの歴史の日にはわれわれのうち誰がそんな穏やかな生活ができると思つたであらうか。少くとも十や二十の敵機は幾度かわか本土上空にやつてくることを豫測し、これと敢然闘はねばならないことを覚悟したのであつた。だが、今日、われわれが現実この標やかなあけくれを迎へるにつけ、その陰にあるものの勞苦を考へてみなければならぬ

防衛陣を布いてゐたためだけではなからぬ
 酷寒零下三〇度、重苦しくたれこめた鉛色の空からは、狂つたやうに猛烈な吹雪が襲つてくる。双眼鏡を握りしめた手がじんとかぢかんでくる。全身の神経を集中した耳朶をそぐやうな寒さ、この酷烈な寒氣に身をさらして終日そして終夜敵機襲撃に備へる監視隊員の言語に絶する艱苦。この身命を賭しての奮闘があつてこそ、われわれはこの美しい空を仰ぐ度に、その艱苦を思ひ、これに感謝して、いよいよ防空の決意に振ひ起とうではないか

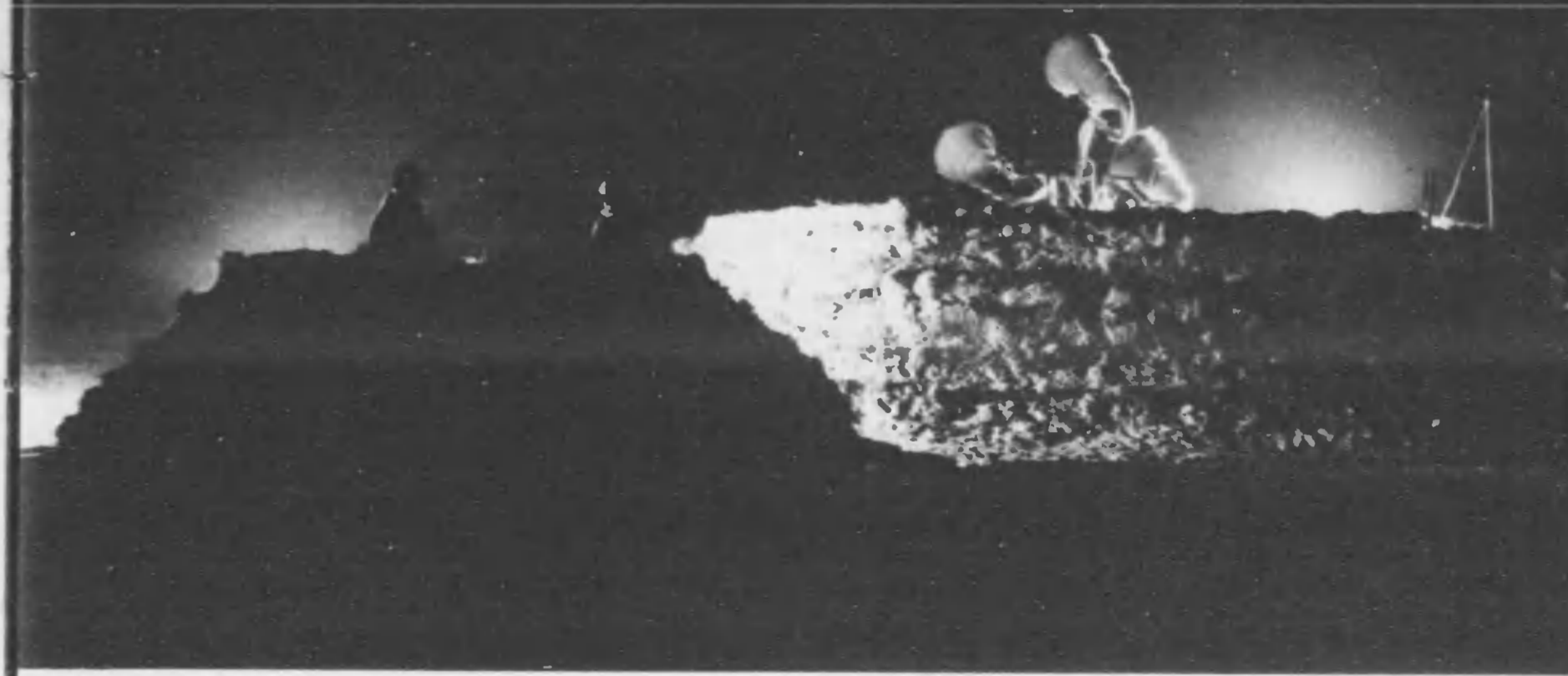
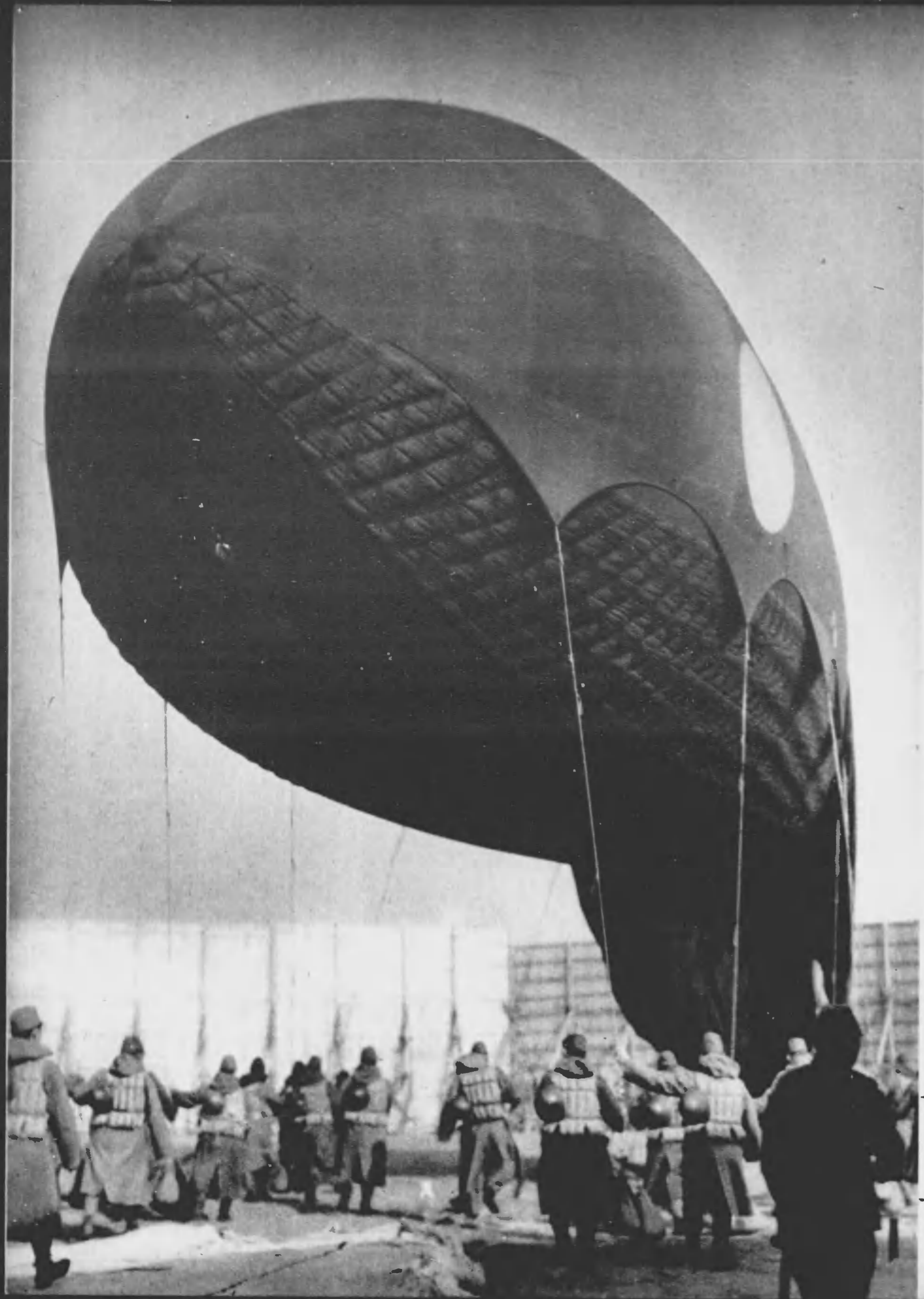
雪の監視哨

来る日も、来る日も、全園津々浦々の國民が、朝の目さめに先づ思ふことは、昨日と變ることのない美しい標やは

ものであることは勿論であるが、一方又、国土防衛の第一線にある軍官民が協力一致、一分の隙もみせない鐵壁の

日はとつぷりと暮れて監視所は吹雪に埋れてゆく。だが監視員は徹夜寒氣と寂寥と戦ひながら見張りを續けてゐるのだ
 眞向ふから吹きつけてくる吹雪何物、監視員は備として立つ





空防 陣壁鉄

不眠不休のわが観音機部隊は、〇〇キロ四方に鋭敏な聴覚の網を張つて、あくまで敵機の間人を阻止する

さつと光芒一闪、飽くまで敵機に喰ひ下つて地上砲火を誘導するわが防空燈陣



スワ...敵機? 精密な新兵器を縦横に駆使して的確な火力を敵機に浴びせんと活躍するわが將兵

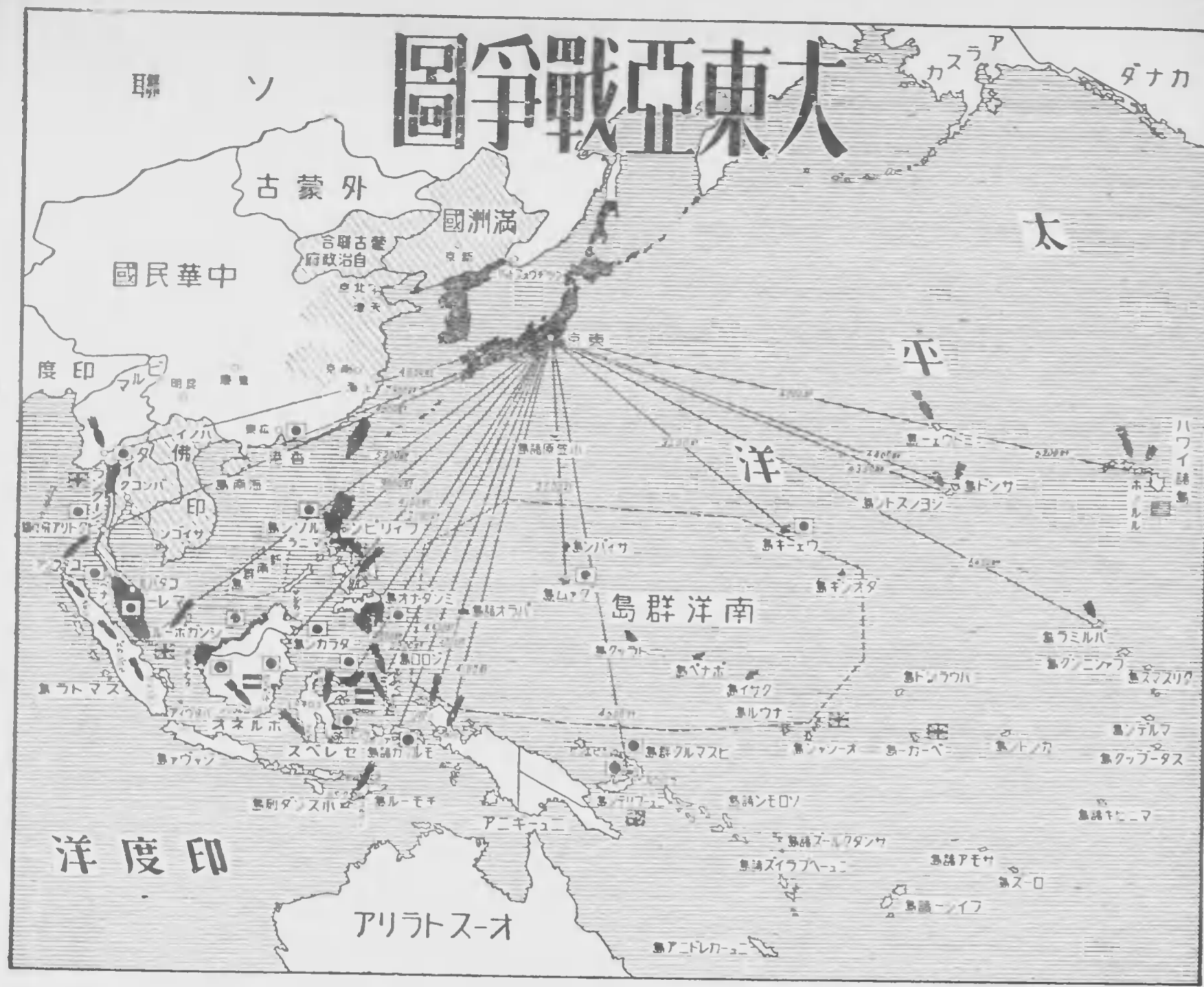
敵機、来たれば来たれ! 一たび火を吐けば必勝の決意を揮って夜空を睨むわが高射砲陣

國土防衛の骨幹をなしてゐるものは、なんといつても軍防空である。軍防空が骨となり、國民の總力が血肉となつて渾然たる防衛力が結果されてこそ、空の護りは完璧を期し得る...われわれは今日一日の安き営みを終へて眠りに就く前、夜を徹し、寒風に晒されて防衛の第一線に在る將兵の血みどろの勞苦に思ひを馳せなければならぬ

將兵は、いそしくも國土を窺ふ敵機あらば、必ず撃墜する、一機も逃がさじの決意に燃えてその任に衝つてゐる

敵機の來襲は豫測できない、われわれは常に防空資材を整備し實戰的訓練を重ね、若し萬一のことがあれば必ずその持場を死守して、この勞苦、この決意に應へやうではないか

夜明けと共に氣球隊の活躍が始まる。悠々巨體を運んで帝都上空に鐵桶の防空陣を布くのぞ



帝都の 防火陣

緒戦の敗北にかゝはらず敵は、虎視眈々としてわが本土空襲の機を窺つてゐるに違ひない。敵機がわが国土に、われらの頭上に降つてこないと誰が保証しえよう。その時こそ、重要地域に集中されたこれらの機械化防火陣は第一線の皇軍にとらぬ活躍をするであらう。われらの防空、それはどこまでも防火第一なのだ。この機械化部隊と共に、いやそれよりも前に隣組のパケツ部隊、煙部隊が、機械力以上の偉功をあげることもうたがひないであらう



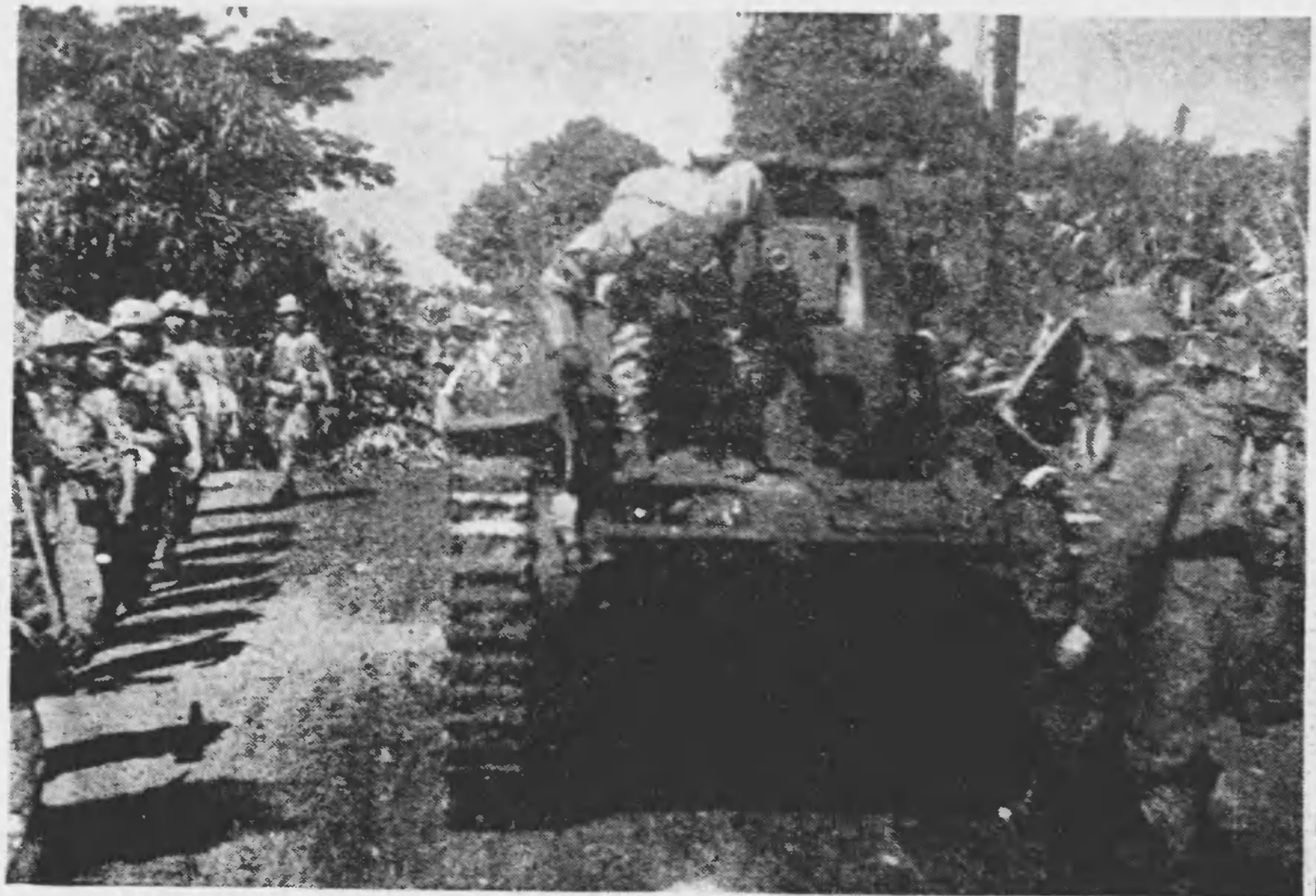
スツといへば一分以内に出動できる機械化防火部隊。この陣容に見ると我が国に「隣組」の防火は隣組員の手で、といふことをしつかりと心に銘じておかう

大東亞戦争日誌

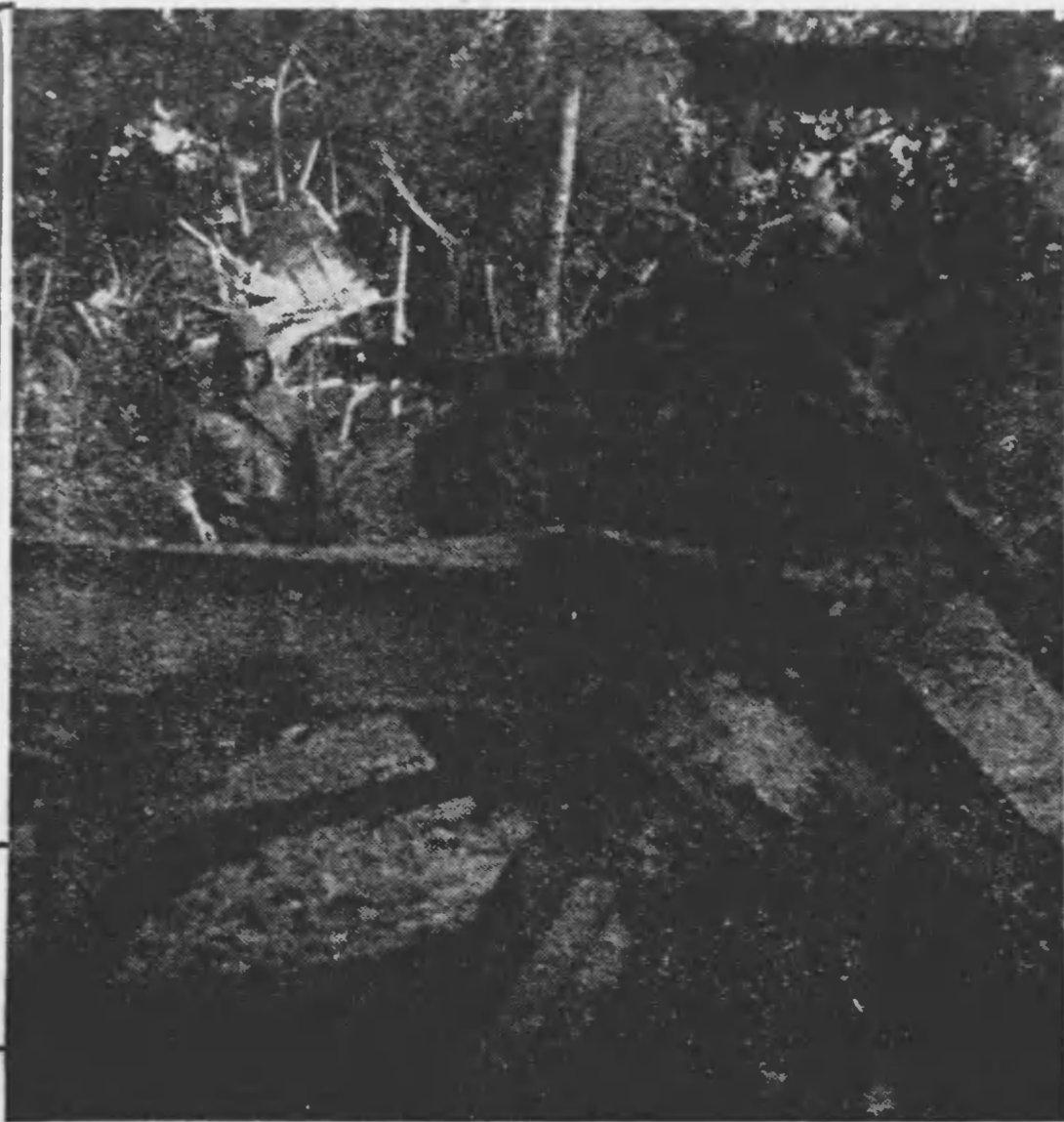
- 二十一日** ●夕刻、ビルマ進攻の陣地はバジアン、シンガポールの陣地を奪取
- 二十三日** ●未明ニューブリテン島ラバウル附近に上陸せる陸軍は午後ウナカナカ飛行場を完全占領
- 二十四日** ●英領ボルネオ方面の陸軍は東海岸の要衝サンダカン
- 二十五日** ●午前一時、陸軍はバ
- 二十六日** ●陸軍はバトバを完
- 二十七日** ●捕虜、陸軍はバマン
- 二十八日** ●ビルマ方面の陸軍先
- 二十九日** ●陸軍は西部領ボル
- 三十日** ●陸軍はクラライ
- 三十一日** ●陸軍は先鋒はマレ



白濁水を漕ぎ、全身泥にまみれつゝ、渡河するわが隊員部隊



バタアン半島を南へ！南へ！包圍の陣地をさばめるわが連隊部隊



バタアン半島 ますく屋通

撮影 日本映畫社

↑ フィリピンの首都マニラにヴァルガス氏を行政長官とした新生比島の中央行政機關を樹立した皇軍は、一方バタアン半島及びコレヒドール島要塞に餘力を保つてゐる敵に向つて斷乎たる攻撃を續けてゐる。去る一月二十六日バタアン半島東海岸の要衝パラシガを占據したわが軍は、引續き

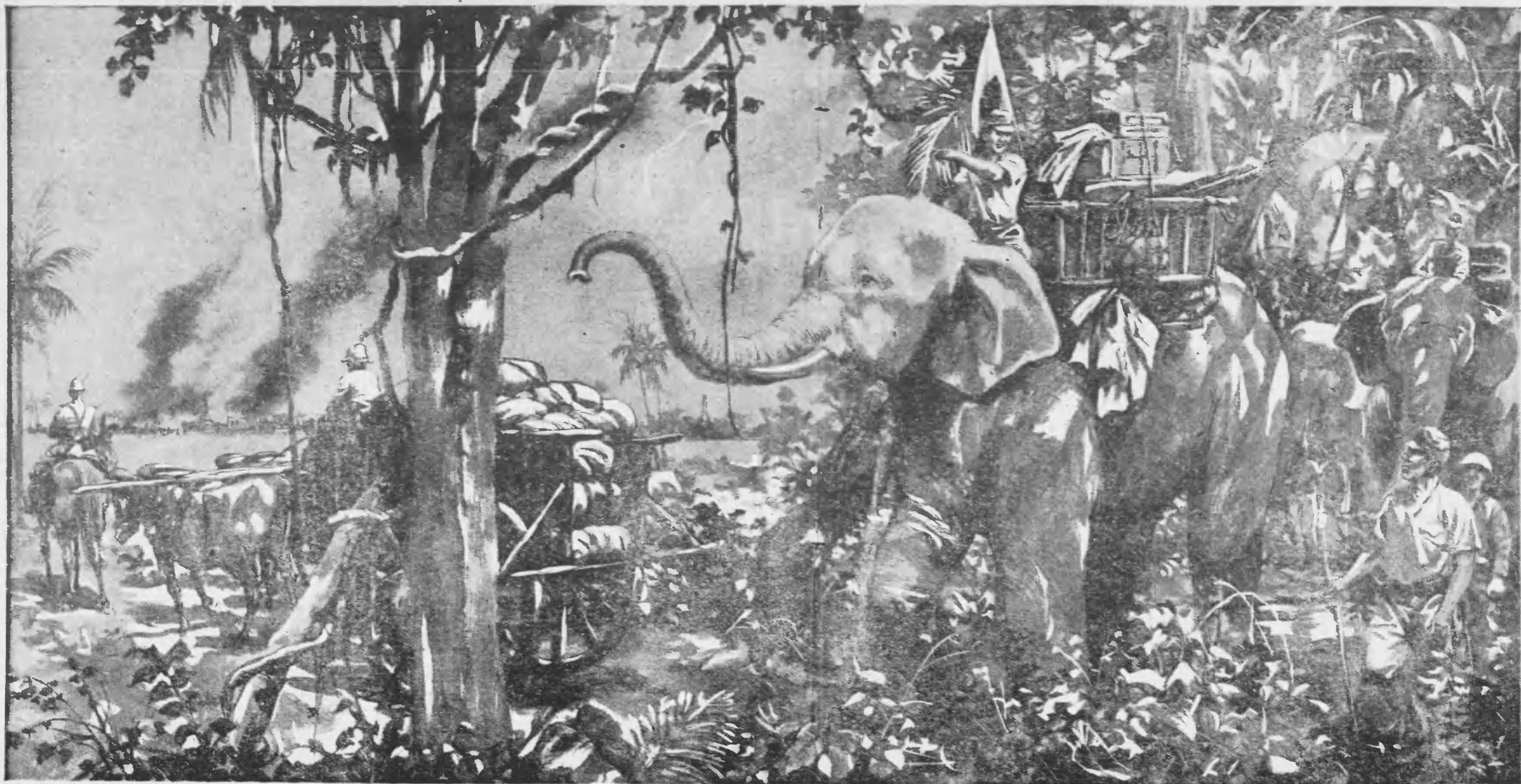
↑ うまい！うまい！敵を迫つて渴いた皇軍勇士は息もつかずに椰子汁を飲む

ナチア山麓の敵抵抗陣地に強引な進軍を續け、敗走する敵を半島の南部に壓迫し、刻々包圍鐵環をせまめてゐるが、鉄樹な敵の抵抗ぶりも日に弱体化し、追ひつめられた敵が窮鼠かへつて猫を噛むだけの氣力ではもはやとてもない。わがバタアン半島の完全制壓は近い

⇨ 自身を、車輪を、巨砲の分解運搬にまなす汗のわが勇士

タイの象も兵站線にビルマ戦線

柳川剛一 繪



情報局長 奥村喜和男



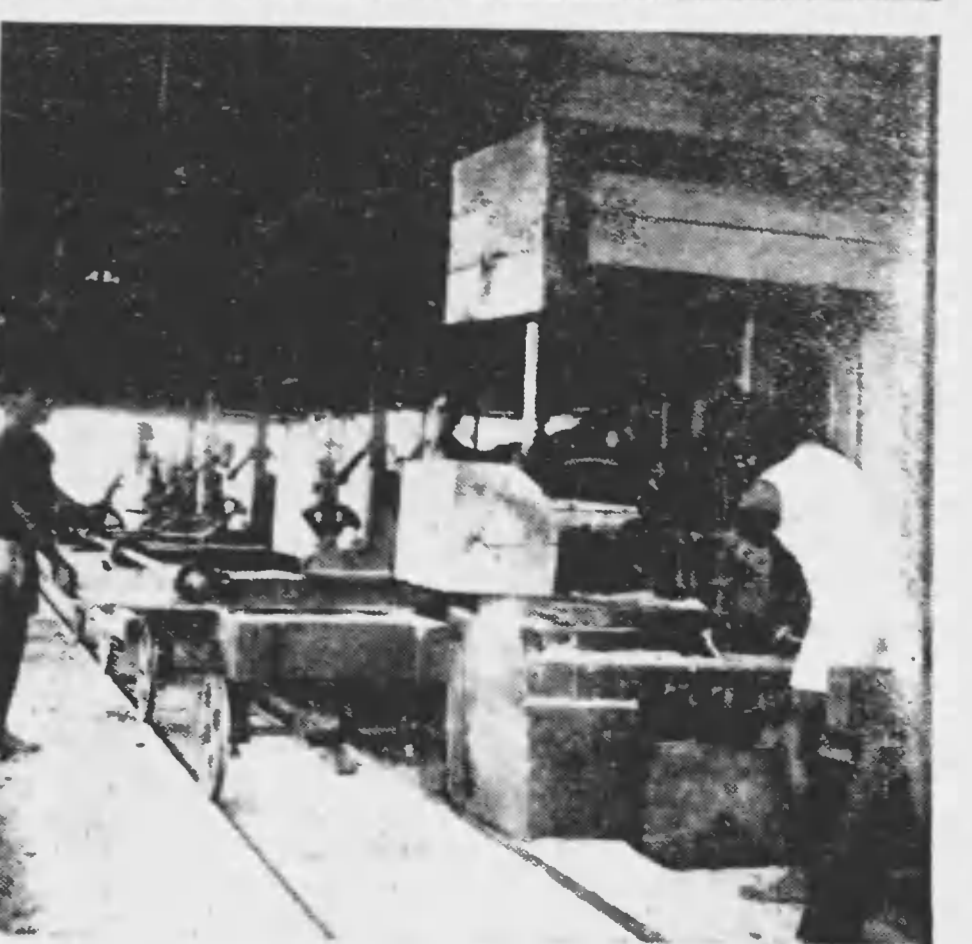
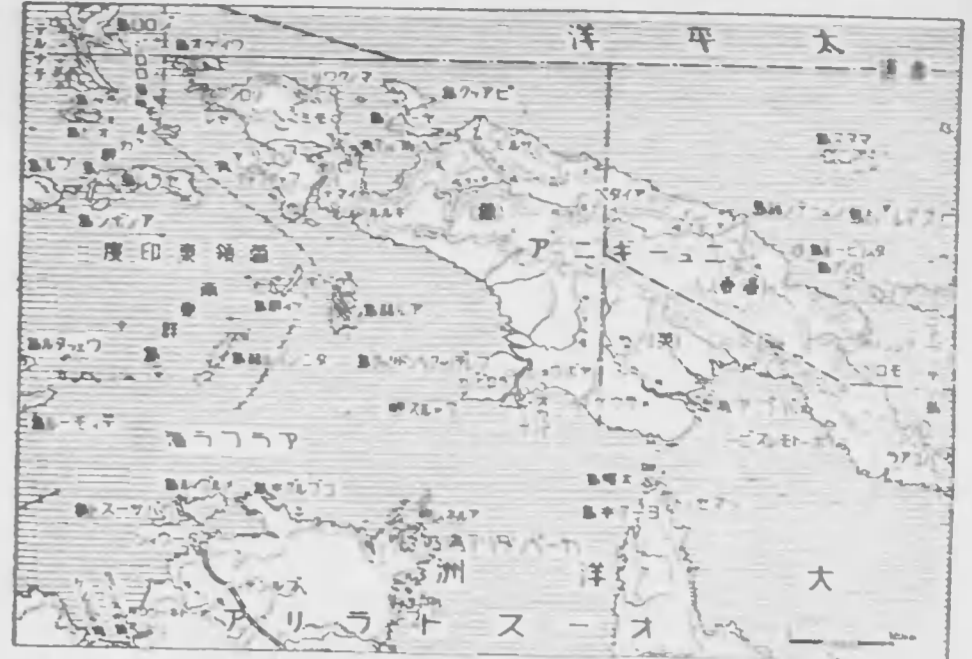
タイとビルマとの国境附近は真夏間でも暗いほどの大變な密林地帯で、随つて路も悪く、兵隊さんが進撃するにも、兵隊さんに必要な糧食や彈藥を運ぶにも、非常な難儀をされたことと思はれます。ところが、皇軍のこの難儀を大いに助けてくれたものにタイの象があります。新聞にも、日本の兵隊さんが象に打ちまたがり、荷物を澤山背負はせて密林を進んでゆく寫眞が出てゐましたが、動物園でしか見たことのない我々にも、あの大きな體、何物にも負けないあの力なら、密林も、悪路も何のその強引に障害物をぶつ倒し、乗り越えてゆけたらうと想像ができます。

タイの名産にはチークといふ良材がありますが、象も亦タイの名産であります。日本では象はサーカスか動物園のみせ物に限つてゐますが、タイではどうしてトラクタよりも馬車よりも重要な運搬の原動力なのです。所が世界の搾取者イギリスはタイでも糖業を極めてイギリス人の会社が象に関する一切の實権を握つて象を独占し、これによつてタイの名産であるチーク材を独占してゐたのであります。

しかし一度皇軍がタイに平和進駐するに及んでタイの象は凡てタイの手に歸りました。そして日タイ共同作戦の建前からこれらの象部隊も欣然皇軍進撃の御手傳ひを引きうけ、ビルマに向ふことになつたのであります。即ち、これらの象は、イギリスの足枷をふり解いて、東亞解放戦に参加したわけでありませぬ。

私は一頭の象を行住坐臥肌身離さずもつてをります。といつても生きてゐるあの大きな象では勿論ありません。頭の下に緊いだ象牙製の小さな飾物であります。これは私が去る昭和十二年支那事變の勃發する直前歐洲へ旅行した途中、印度のコロンボでさる印度人からもらったものであります。私がシンガポールを通つてコロンボに上陸し、英米資本主義の飽くなき搾取地としての同地を視察して船に歸つた時、今までひなかつた一人の印度人が乗つてゐました。

逞しい掌々たる、しかし色の黒いこの印度人と私はコロンボからイタリアのナポリまでサロンにデッキに晝夜を共にして親しく心の底まで話し合つたのであります。いよ／＼別れるときその印度人は私の手を握つてこの象牙の象をくれたのであります。そして曰く、日本の皆さんは我々アジア人種の兄だと思つてをります。どうか我等同胞の盟主日本の力によつてアジア十億を英米の魔手から解放して下さい。この象には解放を待ちあぐんでゐる全印度人の血が通つてゐるのです。今やアジア解放の聖戦は結々たる戦果と共に雄渾なる規模を以て遂行されてをります。タイの象がビルマ解放に奮戦してゐるニュースをきくにつけても、かつてのあの印度人の顔が目の前に浮んでなりません。今こそあの印度人に頼まれた大事業を果すべき秋であります。私は私の象牙の象を領から解いてやらうと思ひます。これと同時に、全アジア民族から盟主となられてゐる我々日本人の責任こそ重大なものだと考へざるを得ないのであります。



アニギューニ

新戦場 戦典

息もつかぬわが海軍航空部隊の猛爆によつて、激波に瀕する蘭領諸島各地の敵空軍残存勢力は、新たに米英からの増援を俟つてわが作戦の妨害を試みようとしてゐるが、去る一月二十六、二十七兩日のわが大爆撃に遭つて一擧に四十五機を撃破され、彼の企圖は遂に露骨に歸した。これによつてわが海軍の威勢

下に攻められた地域は蘭印諸島

モルッカ群島、ビスマルク群島及びニューギニア島まで擴げられるに至つた

さて、新戦場ニューギニアとはどんなところであらうか

わが南洋群島と二衣帯水、赤道を境にしてその真南に長々と飛鳥のやうな巨艦を横たへてゐるニューギニアは一名パプアの名で



自然の縮毛をいふ、たゞくパプア族

マノクワ

リ市の市街

呼ばれ、いまなほ探險や開墾も奥地に及ばない「謎の島」である

ニューギニアの總面積は約八十万平方キロあつて、恰もわが内地面積の二倍強に當る世界第二の大きな島である。全島の人口はどの位あるかといふと、約八十万といはれてゐる。八十万平方キロに八十万の人口とすると、その密度は丁度一平方キロ當り一人の割合となり、サワラ沙漠を含むアフリカ大陸のなほ五分の一の密度にしか當らないほど低いもので、この點だけについてみても如何にニューギニアが未開な謎の島の名に相



邦人の活躍盛んなモミ地方の製材業

モロ地方の原始的な砂金の採取

モミ地方のわが南洋興發會社の棉花の收穫



モミ地方のわが南洋興發會社の棉花の收穫

モミ地方の製材業

モミ地方の原始的な砂金の採取

應しいかがうかゞはれよう

ニューギニア島は行政上からいふと東經百四十一度を境界線としてその西部が蘭領、東部の北半が濠洲委任統治領、同じくその南半が英領に屬してゐる

島は東西に走る峻々たる諸山脈を背骨として、この大分水嶺から發する大河は多く南北に流れてゐる。河の流域は何れも廣大な大平野をなしてゐるが、この平野は處々に大低濕地があり、その上水路の安定もないので經濟的な價値に乏しい。その代り海岸線は割合に屈曲に富んでゐる良港も多く、本島開發の基をなしてゐる。例へばヘルフィンク湾には蘭領隨一の良港マノクワを初め、モミ、ナビレがあり、マックリア湾にはファクファク、パボ、その他西海岸にはソロン、メラウケ、英領パプア湾にはニューギニア第一の都市ポートモレスビー等がある

氣候は赤道直下にあつて、四季を通じて大體酷熱であるが、地形が細長く海風の影響を受け易くなつてゐるため、海岸地帯特に蘭領ヘルフィンク湾一帶の農耕地地方面は氣候良好で、わが南洋群島のパラオ邊よりは涼きよい感がある。そして起伏緩やかな廣漠たる高原地帯の如きは四時青天の下に百花燦爛として恰もわが内地の初秋を想はせるものがあるといはれてゐる

本島の人口は未だ詳しい調査は行はれてゐないが、大體蘭領が三十万、英領を合して五十万と推

定されてゐる。この大部分は原住民によつて占められてゐるが、その大多數は人口に輪変されてゐるパプア族である。この島がパプアと呼ばれるのもパプアといふ語がパーマネットのやうな縮毛を意味し、その縮毛を頭にいたゞくパプア族が島の各地に多數住んでゐることから來てゐる。原住民の他には英濠洲人、その他の歐洲雜種種族、中國人、邦人等が僅かにゐるに過ぎない。しかもこの中、邦人の活躍には、めざましいものがあるが、さき頃各國によつて行はれた移民制限の障壁によつて、邦人の入植の數にも限度ができて、今日では全島に僅か二百餘名を留めてゐるに過ぎない

ニューギニアは今なほ千古斧も鋸も入らぬ未開の處女地が多く、その主要産業は農業、林業、鑛業、水産業などであるが、この他の産業も開發の如何によつては實に輝かしい將來性が認められてゐる。ところが統治國の英國の經濟的な進出も排々しくなく、また大多數の原住民は拱手美食に甘んじ、あたり自然物採取の域を脱してゐない有様である

農業では棉花、ココ椰子、サゴ椰子、コブラ、陸稻、ゴム、麻、樟草などが主として栽培されてゐる。棉花は蘭英兩領で外國人の手によつて栽培採取されてゐるが、現在蘭領ヘルフィンク湾のモミ、サルミ地方に約六千町歩の農園を持つわが南洋興發會社の棉花事業が最も成績を著すべきものがあるといはれてゐる

林業は全島が巨木の密林に蔽はれてゐるので、有用材に富んでをり殊に黒檀、白檀等が無盡蔵であるといはれ、またワニスの原料となるダマール樹脂の産額も多く、本島輸出品の首位を占めてゐる

水産業は沿岸及び南方のアル諸島を中心とする高瀬貝、夜光貝、真珠貝等の採取が主であつて、各國の競争が盛んであるが、こゝでも邦人が萬丈の氣を吐いてゐる

鑛業は將來最重要産業の一となるものとみられてゐる。殊に金の埋藏量豊富といはれ、すでに英領ではルイジアード、ムルアの兩金山を初め、數ヶ所の金山を採掘してゐる。その他有用鑛物の多量な埋藏も信ぜられてゐるが、大東亞戰爭の連累と共に南方共發國の一環として「謎の島」ニューギニアが、富庫として浮び上る日も近いことであらう

食糧確保

凍る渚に戦ふ

富山県



今日は可成りの時化だ。だが、どんな悪天候でも出漁の時刻は狂はぬ。寒気肌をさす曇りの中を昂然と待機する漁船隊。

さあ出動だ。激浪を乗り切つて昔ながらの手こぎ船に増産の鼻息は張りイヤサ、ヨイヤサ。廣漠たる海面を三方に圍んで手繰り上げる網の重いと王なす汗か銀鍔の腕を濡らす。

魚が手に入らぬといふ不満を漏らす家庭があります。魚が思ふやうに手に入らないのは、配給上の不備のせいもありませうか何といつても、色々な事情で魚獲高が少く、消費地に入荷する数量がグッと減つてきてゐるからです。

いふまでもなく、大戦争をしてゐるのですから、色々な物が非常に減つてくるのは當り前のことでこれだけ不満や苦痛は伴ひますが戦ひ勝つためには、こんな不自由ぐらゐは立派に堪へ忍んでゆかねばなりません。魚の場合でも、昔のやうにいきのいい魚をたべたいとか、うまいさしみをたべたいとかいつたやうな氣儘な慾望は、この際きつぱりと思ひ切つて、たとへ小さな魚でも、乾物でも手に入れば、ありがたいことです。

しかし、それだからといつて、決して魚はだん／＼少くなるといふわけではありません。昨年九月政府は閣議で『緊急食糧対策』を決定しましたが、この対策によつて農産物と並んで、蛋白及び脂肪分の給源としての水産物増産に大段的に力増を入れてゐます。こんどの議會でも、去る一月三十日の衆議院豫算總會で、井野農林大臣は國民に多量の魚介類を供給する



ものとして、北方漁業が非常に有望であり、これを大開發したいといふことを言明されてゐます。

ともかく水産物増産には政府も非常な努力をしてをりますが、これにこたへて今、全国各地の漁村でも努力や船隻や石油や漁網などの不足を見事克服して、全國民の兵站はおれらで死守しようとの物凄いや意気込みで、連日荒海と戦つてゐるのです。

こゝに紹介するのはその一つ富山縣魚津町の漁民の戦ふ姿の一面です。事變以來この町でも多数の筋骨隆々たる青年を戦場に送つてゐますが、これがため古來有名な水産地が少しも沈滞するどころか、老若男女働けるものはすべて海面に、濱邊に打つて出て地曳に、釣船に、熾んな漁撈の歌は連日北國の寒風を撃つてゐます。

氷雨降しける濱邊には、女、子供も加はつて、地曳隊が意氣軒昂。マニラロープは蹴繩に代つたが時局を背負ふその一本一木は強靱そのものた

われ／＼の食糧を賑はさうと、或ひは加工品となり、或ひは鮮魚のまいて、輸送の許す限り、消費地へ、消費地へと魚を送つてゐる地元の懸命の努力を忘れてはならない



撮影 加藤 恭平

自衛隊の雪山訓練



新潟県



従来とかく興味本位になりがちであつたスキーから一段飛躍して、スキーによる團體的國防訓練、心身鍛錬を目的とする國防スキー錬成會が東京鐵道局全日本スキー聯盟日本山岳聯盟東亞旅行社の主催で三月十四日までの毎日曜日、上越の山波にかこまれた岩原スキー場で行はれてゐます。こゝでは陸軍戸山學校の教官が總指揮官となつて國防スキーの實踐的訓練をする一方、スキー術の基本訓練も行ひ、これら團體行動を通じてスキーヤーの集團訓練、體位向上をはかり、時局下にふさはしいスキーヤーを積極的に養成してゐます。

〔我先に乗込むなどといふ醜態はなく、交通道徳からまづ實踐

へつぱり腰ではいかアーン、膝撃ちの構へは……と教官のお手本

〔教官の指導の下に號令一下、突込みの訓練がはじまる

散開して後練まで進撃したとき、膝撃ちの號令がかかる

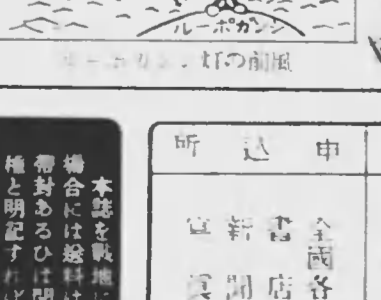
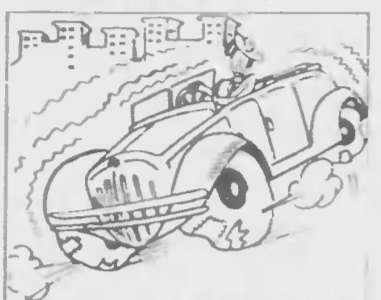


一日の練成を終へて最後の分列式、上達の全筋動で隊伍亂れず滑行が續く



撮影 東京鐵道局旅客課

誌日画漫争戦亞東大
介進 川石



鋼鉄回収トラックが
戦車隊とすれ違ひました



エビ綱
方垣 青天



新版質溜め夫人
眞原 鐵平



社長の名案
佐々木 かし



山口女子師範學校では昨年春以来警察隊を結成し、衛生訓練と併せて有事の備へを固めてきたが、このほど山口縣男子中等學校高等學校聯合野外演習が行はれるに當り防護隊として参加活躍、聯合演習の花と謳はれた

電をよみとる敵納部隊 長野市 矢ヶ崎 陸朗

大政翼賛会の外郭組織として決戦體制の鐵骨たるべき大日本翼賛壯年團は近く全國壯年の精銳をすくつて結成式を挙げるが、すでに全關に懸けて結團を終つた長野縣南佐久郡翼賛壯年團では團員四十六名がこのほど四日間帝都において名士を歴訪し諸施設を見學して移動練成を行つた

大政翼賛會において安藤團長と會見、光榮ある團員眞偉への實踐を誓ふ鐵骨部隊

- 1 熱血あふるる陸軍省佐藤軍務課長の教訓に身を引き緊める鐵骨部隊
- 2 ラジオで聴いて感動したあの力強い聲をいまちかに
- 3 團員の自費を促す大本營海軍報道部平出大佐



本號からあなたは何を學んだてせうか?

- 1 わが國土をまもるべき重責を擔ふ防衛總司令部官舎はどなたですか?
- 2 新しく出来る國民體操法による體力検査をうける義務のあるのは何歳までの男子ですか?
- 3 ニーギニア島から海を距ててすぐ南は、ジャバワ島、スマタラ島、ジロロ島、フィリピン諸島? (14頁)
- 4 一月二十七日マレーンダラ沖でわが駆逐艦二隻はイギリス駆逐艦パンバイヤ號とサネット號と遭遇戦を交へました。この結果は? (9頁)
- 5 國民體操法は醫者の居ない村にも何か福利をもたらすてせうか?
- 6 サハラ沙漠も含めたアフリカ大陸の人口密度は、人口密度は、ニールギニアの人口密度は、一〇〇?、三〇〇?、一〇〇?、五〇?、二〇?、(14頁)
- 7 タイには象が澤山あるさうです。タイ人は象を、神獸として神社に養つてゐる。トラックや荷車の代りに使つてゐる。乳を飲むために飼つてゐる。象牙を採るため? (12頁)
- 8 マレー作戦開始以來、ホルムバール占領まで幾日か、いりましたか? (9頁)
- 9 世界で一番大きい島はグリーンランド、三番目はホルネオ、五つと二番目は、スモトラ、ニューギニア、本州? (14頁)
- 10 博士様だから診問違ひはあるまいといふ博士信仰病を治療するためにどんな處方が書かれていますか? (16頁)

一問十點としてあなたは幾點でしたか?

本誌を戦地に送るに際しては、封筒には必ず「内地と同様封筒を封する」を明記し、封筒の裏面に「復讐者」の印を捺すこと。郵費は、郵局に申し込む。

★表紙
今朝もまた事もなげに明け、濃烈な寒気に引締つた氣球陣地には昨夜の霜が眩しいほどに白い。歩哨にまもられて一夜を地上に憩つた氣球。この銀色の巨艦は満々と強切つて、今日も帝艦の空に浮ぶのを靜かに待つてゐる。

昭和十七年三月十一日印刷發行
編輯者 情報 報局
印刷者 丸ノ内三ノ二
発行所 内閣印刷局
東京市野町大手町

定 價
一部 十 錢

▲豫約配給御希望の方は一部十錢(外國郵便に依る地域は十九錢)の割合を以て前金を添へ御申込み下さい。
▲特大號の場合は其の都度御申込金より差額を申受けます。

申 込 所
全國各地官報販賣所
書店・露賣店
新聞販賣店
賣材料店

大東亞戰爭國債

勝ち抜くために
國債を買おう！

大藏省 逓信省 日本銀行

郵便局賣出し二月二十日⇩三月四日

官製週報 昭和十一年三月三日 第三千七百七十七号

内閣印刷局印刷發行

(印刷用紙:A4 複製定額はより大の書本)